



第26回フィンスイミング日本選手権大会要項

兼 ユース世界選手権大会(ギリシャ)代表選手選考会
 兼 アジア選手権大会&アジアユース大会(タイ)代表選手選考会
 兼 世界学生選手権大会代表選手選考会
 兼 ワールドカップ大会代表選手選考会
 兼 ロングディスタンス国際大会代表選手選考会

- 【趣 旨】 フィンスイミングにおける選手育成および競技力向上を目標に本大会を実施する
 【主 催】 特定非営利活動法人日本水中スポーツ連盟
 【公 認】 世界水中連盟 (CMAS)・アジア水中連盟 (AUF)
 【後 援】 文部科学省・横浜市市民活力推進局
 公益財団法人日本体育協会・公益財団法人日本レクリエーション協会
 一般社団法人日本スイミングクラブ協会
 特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会
 【助 成】 独立行政法人スポーツ振興センタースポーツ振興基金助成事業
 【期 日】 2014年5月10日(土)・11日(日)
 【会 場】 神奈川県・横浜国際プール (横浜市都筑区北山田7-3-1)
 【種 目】 男女とも同じ (●は予選・決勝を行う。○はタイムレース決勝とする。)

	50m	100m	200m	400m	800m	1500m	4×100m リレー	4×200m リレー
アプニア	●							
イマージョン		○		○				
サーフィス	●	○	○	○	○	○	○	○
ビーフィン	●	○		○		○	○	
CMAS ビーフィン	●	○	○					

【競技方法】

- (1) 世界水中連盟競技規則及び大会実施規則を適用した日本水中スポーツ連盟大会運営規則(国内における申し合わせ事項および注意事項を含む)により実施する。
(なお、日本選手権大会開催要項配布後は、その後の世界水中連盟の競技規則の変更による日本水中スポーツ連盟大会運営規則の変更は行わない。)
- (2) いずれの競技も男女別に、女子・男子の順に行う。但し、参加人数によって、男女同一レースとする場合がある。
- (3) 予選・決勝とも8コースで行う。
- (4) 1500m種目については、競技進行および安全上、制限タイムを20分(シルバー(V)は25分)とする。制限タイムをオーバーし、競技進行上支障をきたすと審判長が判断した場合は、レース中でもその泳者の競技を中止する場合がある。また、制限タイムを超えて完泳した場合でも記録は公認されるが、得点の対象外とする。

- (5) ビーフイン種目は、年齢区分毎に組み分けを行い、競技を実施する。ただし、参加人数によっては、他区分との同一レースとする場合がある。
- (6) CMAS ビーフイン種目は、CMAS ビーフイン規定に則り実施する。(別添資料参照)

【競技順序】

● 一日目 5月10日(土)

- 〔開会式〕
- ① 4×100m ビーフインリレー
- ② 400m イマージョン
- ③ 50m サーフイス(予選)
- ④ 100m CMAS ビーフイン
- ⑤ 100m ビーフイン
- (昼休み)
- ⑥ 200m サーフイス
- ⑦ 200m CMAS ビーフイン
- ⑧ 1500m サーフイス
- ⑨ 100m イマージョン
- ⑩ 1500m ビーフイン
- ⑪ 50m サーフイス(決勝)
- ⑫ 4×200m サーフイスリレー

● 二日目 5月11日(日)

- ⑬ 400m サーフイス
- ⑭ 50m アプニア(予選)
- ⑮ 50m ビーフイン(予選)
- ⑯ 50m CMAS ビーフイン(予選)
- ⑰ 400m ビーフイン
- ⑱ 100m サーフイス
- (昼休み)
- ⑲ 800m サーフイス
- ⑳ 50m ビーフイン(決勝)
- ㉑ 50m CMAS ビーフイン(決勝)
- ㉒ 50m アプニア(決勝)
- ㉓ 4×100m サーフイスリレー
- 〔閉会式〕

【参加資格】

- (1) 2014年度日本水中スポーツ連盟登録者(申込までに登録を済ませておくこと)で、以下のいずれかに該当する者
- ① 日本選手権参加標準記録を突破している者
 - ② 2013年度選手権保持者
 - ③ 加盟団体に推薦された者
- (2) 前項(1)にかかわらず、大会実行委員会が特に出場を認めた者
- (3) 上記(1)(2)のいずれにおいても、大会中の写真・ビデオ撮影等により発生する肖像権および映像権を日本水中スポーツ連盟に委譲し、マスコミ等の取材に対しその対価等を要求しないことを約束できる者

【年齢区分】

ビーフィン種目における年齢区分は以下のとおりとする。

(2014年1月1日時点の年齢で区分)

但し、CMAS ビーフインに関しては競技特性に鑑み、年齢区分は行わない。

ジュニア(J): 13歳以下 ユース(Y): 14歳~17歳

シニア(S): 18歳~49歳 シルバー(V): 50歳以上

【表彰規定】

- (1) 各種目の優勝者には、選手権表彰とメダルを贈る
- (2) 各種目の2位及び3位の者には、賞状とメダルを贈る
- (3) ビーフイン種目は、年齢区分毎に上位3名に賞状を贈る
- (4) 50m アプニア種目の選手権獲得者には、男子は野村武男杯を、女子は小林良雄杯を授与する
- (5) 男女各1名を最優秀選手として表彰する
- (6) 総合、男女別総合、ビーフィンの部の4部門のそれぞれ上位3団体に賞状を贈る
- (7) 2013年度の年間最優秀選手、最優秀新人選手およびユース最優秀選手を表彰する

【得点および総合順位決定方法】

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
得点	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

- (1) 総合順位は、男女それぞれの合計点により、出場団体毎に決定する
- (2) 総合得点が同点の場合は、リレー得点による。なお決定しない場合は、入賞者数による（リレーの入賞者数は4として計算）。さらに決定しない場合は、1位入賞者数（以下8位までの入賞者数）で決定する。

【アンチ・ドーピング】

本大会は、ドーピングコントロールを公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構委嘱事業として実施する。該当者は係員の指示に従い、対応すること。

【選考】

- (1) 国際競技会派遣選手選考規程に基づいて選考する
- (2) 世界選手権リレーメンバー選考
世界選手権大会での代表選手選考は個人種目によって行う。
したがって世界選手権のリレー競技(4×100および4×200)への選考を希望する者は、必ず個人種目の100mSF、200mSFに出場すること。

【申込】

提出物①～⑤を、郵送又はFAX、E-mailにより、日本水中スポーツ連盟へ提出のこと。

(参加費は事前に振込を済ませておくこと)

- (1) 参加費
団体参加費 5,000円
個人種目 1種目 2,000円 (イマージョン種目を除く)
イマージョン種目 1種目 3,000円
リレー種目 1種目 3,000円
- (2) 振込先
三菱東京UFJ銀行 麹町支店 (コウジマチ)
普通預金 口座番号 3787641
口座名義：日本水中スポーツ連盟日本選手権大会用
※ 参加費は上記口座でのみ受け付ける。
2014年度登録費は別口座になるので注意すること。
- (3) 提出物
①参加申込書 ②大会参加費振込内訳書 ③誓約書
④審判員届出書 ⑤広告用版下 (名刺サイズ)
(なお、③は郵送により提出のこと。申込期限までに郵送が間に合わない場合は、期限までにFAX・PDF等で送信の上、速やかに原本を郵送すること)
- (4) 申込締切 **2014年3月27日(木)必着**
(※ システム業者に委託するため、遅延団体は参加不可)
- (5) 提出先
<E-mail> info@jusf.gr.jp
<FAX> 03-6427-0127
<郵送先> 〒102-0083
東京都千代田区麹町4-4 パシフィックビルB1
特定非営利活動法人日本水中スポーツ連盟
(第26回日本選手権大会申込係)

【問合せ先】

特定非営利活動法人日本水中スポーツ連盟 事務局

<TEL> 03-3222-1192 (FAX、E-mailは上記参照)

お 願 い

スムーズな競技会運営の実施に際し、各団体 1 名以上の競技役員の派遣について、ご協力をお願いいたします。

大会参加申込書とともに、競技役員届出書のご提出をよろしくをお願いいたします。

大会実行委員長

お 知 ら せ

閉会式において、『国際大会派遣代表候補選手』の発表を行います。

代表候補に選考された選手は、連絡事項等がありますので、閉会式後、大会本部にご参集下さい。

日本代表派遣選考委員長

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-4 パシフィックビル B1F

特定非営利活動法人日本水中スポーツ連盟 事務局

日本選手権大会申込書在中